

日本 OR 学会 60 周年記念事業 本部 SSOR 2018

$$\nabla_x L(x, \lambda) = 0$$
$$L = \lambda W$$
$$dS_t = \sigma S_t dW_t + \mu S_t dt$$
$$\langle F(x), y - x \rangle \geq 0 \quad (y \in S)$$
$$f_R(r) = \frac{4r}{\pi\alpha^2} \arccos\left(\frac{r}{2\alpha}\right) - \frac{r^2}{\pi\alpha^4} \sqrt{4\alpha^2 - r^2}$$
$$f(S) + f(T) \geq f(S \cup T) + f(S \cap T)$$
$$C.I. = \frac{\lambda_{\max} - n}{n - 1}$$

日程: 2018 年 8 月 29-31 日

会場: 水上温泉 源泉湯の宿 松乃井 (上越新幹線上毛高原駅よりバス 25 分)

参加費 (宿泊費と食費を含む):

	学生	一般	賛助
早期申込	22,000 円	31,000 円	—
標準申込	25,000 円	35,000 円	100,000 円

特別講演 (所属は3月現在のものになります)

- ▶ 大宮英明氏 (三菱重工業 取締役会長, '14-'15 年度 OR 学会会長)
- ▶ 大山達雄氏 (政策研究大学院大学 名誉教授・理事, '16-'17 年度 OR 学会会長)

ウェブページ: <http://www.orsj.or.jp/~ssor2018>



本部 SSOR 2018開催のご案内

【開催の趣旨】

SSOR (エスエスオーアール) とは、オペレーションズ・リサーチ (OR) における様々な分野で活動をしている若手の企業人・研究者・学生などの人材交流支援と創造的活動創出を目的とした、合宿形式の夏季セミナーです。

【主な内容と特徴】

本部 SSOR 2018では、2泊3日の合宿形式セミナーにより様々な交流プログラムが実施されます。

特徴1: 分野を横断した質の高い研究情報の交流

- ▶ 口頭セッション・ポスターセッションによる研究発表会
- ▶ ディスカッションスペース・情報交流スペースの設置

特徴2: 合宿形式の良さを活かした人材交流支援イベント

- ▶ 懇親会や食事・休憩時間での情報交換・交流機会の支援
- ▶ 参加者同士の交流を支援する交流支援委員の配置

情報交流スペース活用のお願い:

本部 SSOR 2018会場では、参加者による議論ができるよう情報交流スペースを準備します。是非、ご活用下さい。

参加申込み・発表申込み等の詳細な情報につきましては、表面記載のウェブページにてご確認下さい。

賛助のお願い

SSORの開催趣旨にご賛同いただき企業展示やアブストラクト集への広告掲載など様々な形で賛助いただける企業・団体・個人の方は、右記の問い合わせ先までご一報下さい。

【交流支援委員】

Bruno F. Lourenco	鮭川 矩義
朝日 弓未	高野 祐一
飯塚 秀明	高橋 里司
池辺(田村) 淑子	武田 朗子
伊藤 真理	中田 和秀
今堀 慎治	永野 清仁
岡本 吉央	根本 俊男
河西 憲一	野々部 宏司
吉良 知文	蓮池 隆
呉 偉	福田 光浩
小林 佑輔	宮代 隆平
後藤 順哉	森口 聡子
佐久間 大	八木 恭子
塩浦 昭義	山下 真

【実行委員】

成島 康史	(横浜国立大学, 委員長)
田中 未来	(統計数理研究所, 副委員長)
Phung-Duc Tuan	(筑波大学)
伊豆永 洋一	(筑波大学)
鵜飼 孝盛	(防衛大学校)
奥野 貴之	(理化学研究所)
黒沢 健	(東京理科大学)
田中 健一	(慶應義塾大学)

【問い合わせ先】

成島康史
横浜国立大学 大学院国際社会科学研究院
E-mail: narushima@ynu.ac.jp